

議会傍聴 ひとこと いんたびゅー



12月定例会は、14人のかたが傍聴されました。
お二人のかたに感想を聞いてみました。



字新道 廣瀬 雅一さん
まさかず

10年後のふるさとに 夢と希望を育んで

◆議会を傍聴されたきっかけは何ですか

木古内町は、いままでにな
い一大変ぼう期にあります。
町の動きがわかりづらい部分
があり、議会を傍聴して今後
の町の動きについて知りたい
と思いました。

◆一般質問を含めて、どのよう
な感じを受けましたか

駅自由通路のエスカレー
ターの問題など、町民の声を
聞いてもらったので嬉しく思
いました。
一般質問についてはルール
があるようですが、確信部分
についてはもっと突っ込んだ
議論があっても良いのではな
いでしょうか。

◆議会や町政に対する要望は
ありますか

まちづくり委員として、過
去の振興計画の検証をしてい
ますが、検証はタイムリーに
何回でも実施すべきだと思
います。10年後を見据えたまち
づくりですから、もっと議員
さんにも関わってもらいたい
と思います。

◆どんなまちになったら良い
と思いますか

新幹線木古内駅の利活用や
はこだて和牛は、メディアの
力を使ってアピールすべきで
す。町全体が一丸となり宣伝
力と団結力を発揮して、産業
や観光に力を注いで欲しいと
思います。

◆各市町の議会を取材した中
で、木古内町議会をどう感じ
ていますか

木古内町議会の定例会は、
傍聴者がとても多く、町民の
関心が高いと感じています。
一般質問等では、核となる質
問から関連する町民視点に立
った質問まで、的を得た質問
がされていると感じています。
よく、横道にそれた質問で
時間を費やす場面も見られま
すが、木古内町議会は的確な
進行で、おかげさまで記事の
仕上げもスムーズにできてい
ます。

◆木古内町の印象は

みそぎ修行者をはじめ、若

い人たちが様々な団体等で非
常に頑張っていると思います。
その反面、地元に戻って来
たくても働く場が無く、戻っ
て来れない若い人が多いのも
現実だと思っています。

◆どんなまちになったら良い
と思いますか

木古内町には新幹線駅がで
きるのです、やはり渡島や檜山
をリードしていく町であって
ほしいですね。

他町の観光地に向かうにし
ても、必ず木古内駅を利用す
るわけですから、広域連携し
ている9町各地の土産品が買
えたり、宿泊できる施設の充
実が必要ではないでしょうか。

若者のさらなる飛躍と

道南の拠点駅に期待！



函館新聞社記者
小杉 貴洋さん
たかひろ